

議事録

件名	第24回久留米市セーフコミュニティ防犯対策委員会
日程	令和3年3月15日(月)～令和3年3月30日(火)【書面決議】
参加委員	猪飼委員長・江崎委員・生野委員・渡邊委員・籟委員・堀田委員・田中委員 前田委員・田中委員・増崎委員・田中委員・古賀委員・上村委員・淵上委員 森委員・榊委員・酒井委員・川口委員・今村委員 以上19名
欠席委員	なし
次第	1. 報告事項 (1) 今後の主なスケジュールについて (2) セーフコミュニティ活動推進事業所登録制度について (3) 久留米市における犯罪の現状について 2. 協議事項 (1) 令和2年度実績及び令和3年度方針(案)について (2) セーフコミュニティ実態調査及び市民意識調査について
質疑・意見	《協議事項(1)》
委員1	・資料9ページ『5-② 青パト活動団体の拡大・連携強化』では、啓発用音声データを活用した取り組みが効果的であった。今後の取り組み強化に期待している。
委員2	・資料9ページ『5-② 青パト活動団体の拡大・連携強化』や資料13ページ『5-⑥ 犯罪弱者へのタイムリーな情報発信・啓発』に関して、昨年11月からニセ電話詐欺被害拡大防止対策として、各校区の青パトによる広報啓発活動を始めた。アポ電発生時の迅速な情報発信は、犯罪の抑止効果が期待できる取り組みである。今後も継続した連携をお願いする。
事務局	・ご意見ありがとうございます。このような取り組みはセーフコミュニティの仕組みがあったからこそ、地域・行政・警察など関係団体がスムーズに連携できたと思います。今後も犯罪情勢等を踏まえながら取り組みの継続に努めます。
委員3	・資料13ページ以降、「タイムリー」という言葉が数か所出てくるが、どのような場合を指すのか。
事務局	・還付金詐欺等の特殊詐欺事件は、類似の手口で連続して起こることが多いため、発生状況に応じ速やかな情報発信を行うことを指しています。
委員3	・資料16ページ『今後の方向性や取り組みを進める上での課題』では、性犯罪の多くは表面化しない実態があるため、この観点も踏まえた対策が必要ではないか。
委員4	・資料16ページ『今後の方向性や取り組みを進める上での課題』は、2020年度の実績から見た課題をまとめる項目ではないのか。それぞれの表現が2021年度の取り組み方針のように感じている。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘ありがとうございます。取り組み項目の現状を様々な視点から伝えることができるよう見直しを検討するとともに、記載内容については課題が明確となるよう表現を修正した上で協議会に提案いたします。 <p>《協議事項（２）》</p>
委員 5	<ul style="list-style-type: none"> ・資料34ページ『問17-1』の選択肢5「暴力団関係」にも具体的な事例を表記すべきではないか。
委員 3	<ul style="list-style-type: none"> ・資料36ページ『問20』の選択肢7を「誰のおかげで生活できているのだ」に修正し、新たな選択肢として「裸の写真等、性的画像を撮る」と「相手をののしったり、おとしめたりする」を追加してほしい。
委員 3	<ul style="list-style-type: none"> ・資料37ページ『問23』について、選択肢4と5は最新のデータがあれば差し替えたほうが良いのではないかと。また、新たな選択肢として「言葉の暴力は子どもの脳に深刻な影響を与える」を追加してほしい。
委員 1	<ul style="list-style-type: none"> ・質問項目が多いと思う。調査対象者の居住地域が偏らないように実施する必要があると思う。
委員 4	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査全般に設問数が多いと感じた。重点項目などの検証や見直しに活用するためのアンケートであれば、啓発的な趣旨の設問は不要ではないか。
委員 6	<ul style="list-style-type: none"> ・設問数が多すぎる気がする。年齢別に設問を分けるなど回答しやすい工夫も必要ではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なご意見ありがとうございます。セーフコミュニティ実態調査は調査分野が多岐にわたり、他の対策委員会においても多くの意見をいただいております。皆さまのご意見を参考に実態調査を実施してまいります。 <p>《その他》</p>
委員 3	<ul style="list-style-type: none"> ・国においては令和2年度に関係府省会議で「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」が決定され、また、福岡県は条例で性犯罪・性暴力対策に対する市町村の責務を明記しています。本対策委員会でも具体的施策を起す必要があると思います。
委員 7	<ul style="list-style-type: none"> ・昨今、児童虐待が増えており、児童虐待防止対策の強化が必要だと思います。
委員 8	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が実施している青パト活動の記録と犯罪発生場所を関連付けると、今後のパトロール活動に役立ち、犯罪が防げるのではないのでしょうか。
委員 9	<ul style="list-style-type: none"> ・久留米市の一般刑法犯認知件数が年々減少していることは、セーフコミュニティの防犯力向上の取り組みの成果だと思います。このことを市民にさらに周知することで、市民の防犯意識の向上に繋がるのではないのでしょうか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な意見があると思いますが、これからも皆さんで力を合わせてセーフコミュニティの取り組みを進めていきましょう。